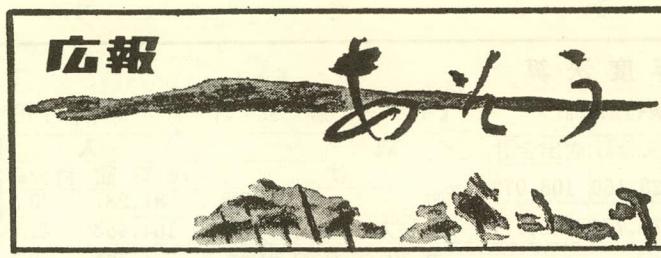


8月17日は家庭の日

規則正しい生活をしよう

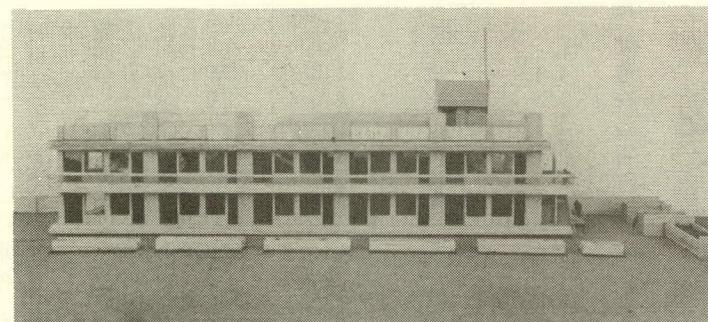
危険な花火に注意を
ねびえに注意し早寝早起
お互に服装行動に注意を
涼しく住む工夫を



發行所 麻生町1561-9 麻生町役場
發行人 電話(代)420番 小沼幸印
印刷所

8月のメモ

- 2日 公平委員会
4日 太田小工事入札
議会
6日 家庭の日座談会
7日 太田小地鎮祭
10日 野球大会
12日 月例出納検査
19日 青少年問題対策協議会
20日 農業委員会
23日 県民体育大
会
26日 子供会球技
大会
26日 固定資産評
価審査委員
会



献血にご協力を

今日も病床から健康な血液を求めている人々がたくさんいます。

あなたの尊い献血で、大勢の生命を救います。みんなで愛の献血をいたしましょう。

茨城県の献血は、日赤血液センターの移動採血車と日赤水戸病院隣りの、日赤血液センターで採血しております。

輸血でお困りの方、献血についてのご相談は役場衛生係または潮来保健所において頼ります。

昭和四四年度第四回臨時議會は七月二四日午前一〇時から開かれ、原案どおり可決しました。

白帆莊会計決算を認定 固定資産審査委員に藤崎さんを 再選

事業収益	五、三七六万円
営業収益	五、二四四万円
営業外収益	一三三万円
事業費用	四、九二九万円
営業費用	四、七五〇万円
営業外費用	一七九万円
資本的収入	なし
資本的支出	一〇六三万円
建設改良費	九〇二万円
固定資産購入費	四九万円
企業償償還金	一一四万円

中村 淳子 洋子 小沼 宮本 真由美
浅野 恵子 内野 平塚 泰代 辛二
志村 顕次郎 山口 清一 とく
切島 東山 篠塚 おくやみ

昭和四四年度第五回臨時議會は、八月四日午后一時から開かれ原案どおり可決しました。
○町立太田小学校校舎改築工事請負契約について
○昭和四四年度一般会計補正予算
二、八二二万円を追加して
歳入歳出それぞれ四億三、〇七八万円となりました。
主な歳出は、予防費の自動皮下噴射注射機購入費七九万円、商工振興費の商店街環境整備促進補助八〇万円、道路新設改良費の原材料費一、三八九万円、太田小学校改築費の工事請負費七六九万円、教

○ 麻生町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○ 町立太田小学校改築工事について

○ 町立太田小学校旧校舎の譲り受け

○藤崎源衛さんが八月一一日任期満了となつたので、地主税法の規定により、議会の同意を求めた結果、藤崎源衛さんが再選されました。

○麻生町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

○診療所勤務の医師について宿日直手当として一回につき二、〇〇〇円を支給することを決めたものです。

○国保診療所職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正する条例

○決算認定について

○地方公営企業法の規定に基づき、昭和四三年度麻生町民宿舎白帆荘会計決算につ

職業を明記してください。
六、投稿者には記念誌を贈呈
します。

七、問合せは教育委員会社会
教育係へ願います。

訂正

七月号議会だより中、麻生
町特別職の職員で非常の職に
関する条例のうち、職名、囁
託医のほかは誤りでしたので
訂正いたします。

おめでた

羽生 博昭 高野 佳之 戸籍の窓口

二、八二一円を補正(一般会計)
国保税の税率も改正

会の規定に沿って選ばれた結果、玉造町議会の同意を求めていた結果、玉造町議会は大字手賀の磯山秀さんが選ばれました。

四、応募多数の場合は編集審査委員会で選び原稿はお返し致しません。

昭和三七年一〇月から普通恩給が給与されることになりますが、昭和四四年九月末日までに請求しないと、時効により権利が消滅し恩給が受けられなくなり

准士官以上	一三年以上
下士官、兵	一二年以上
軍屬	(判任官以上の者)
文官	
警察監獄職員	一七年以上
文官	一二年以上

万円 街路樹生産資金五〇万円
円 しいたけ生産および原木生産資金五四万円 公債費で興農資金の九〇〇万円 その利子七万円です。

のよきはなむけになればと考
えておりますので、次の要項
によりご投稿くださるようお
願いします。

旧軍人 軍属の普通恩給の 請求を

昭和三六年に恩給法の一
部が改正され、もと軍人、
軍属であつた者で実在職年
月に、戦地、事変地等の外
地勤務の加算年月を算入し
て、恩給年限に達する者は

ます 該当者は急いで役場へ
加算恩給履歴申立書を提出し
てください。
資格は次のとおりです。
実在職年に加算年を含めて
一、軍人

成人記念誌の原稿を募集

今月の税

成人記念誌の原稿を募集

町民税 第二期
国保税 第二期
納期内に
組合へ



(1) 昭和43年度決算

(ロ) 国民健康保険特別会計

区分	歳入合計	歳出合計
事業勘定	123,160	108,079
直営診療施設勘定	36,776	36,771

(ハ) と畜場特別会計

歳入合計	歳出合計
2,967	1,800

(二) 白帆荘運営事業会計

区分	決算額
収益的額	53,762
支出	49,292
資本的収入及び決算額	10,537
支出	10,537

資本的支出については、当年度損益勘定留保資金、建設改良積立金、厚生施設積立金をもつて補てなした。

麻生町青少年問題協議会では「家庭の日」についての座談会を八月六日午前九時から役場第二会議室で、旧麻生地区婦人会、青年団、子ども会後援会、青少年相談員、町関係者、青少年育成茨城県民会議のかたが参加して開かれました。

「家庭の日」座談会を開く

この座談会のねらいは、青少年を健全に育成するため、家庭のはたす役割はますます大きくなりつつあります。これに対応するために、家庭生活の健全化が叫ばれ、そのひとつの方針として「家庭の日」の運動が展開されています。

からこの「家庭の日」の運動が始められましたが、また十分に県民に浸透しているとはいえない現状です。このため地域の方と直接話合いをし、自分たちのものとしてこの運動にとり組んでいたことがあります。この「家庭の日」の運動は、いよいよや証明などによって、いろいろな不正確な記述がありますが、一台に

されおりません。

しかし、昭和40年七月

からこの「家庭の日」の運動

が展開されました。

このため地域の方と直接話

合いをして、自分たちのもの

としてこの運動にとり組んでいます。

このため地域の方と直接話

合いをして、自分たちのもの